

高梁市の行財政改革について

行財政改革とは？

行財政改革（行革）＝「**行政の組織やサービスを時代の変化に適応させたものに変えていくこと**」
これを推進するため、「**高梁市行財政改革本部会議**」と「**高梁市行政改革推進委員会**」の2つの組織を設置

高梁市行財政改革推進本部

- **構成員**
本部長（市長）、副本部長（副市長）、委員（教育長、政策監 等）
- **役割**
 - (1) **行財政改革大綱及び実施計画の策定に関すること**
 - (2) 本市の行財政改革の推進を図ること
 - (3) その他本市の行財政改革の推進に関し必要な事項

高梁市行政改革推進委員会

- **構成員**
市内の各種団体の代表者、学識経験者等から、市長が委嘱
- **役割**
 - (1) 行政改革に関する事項の調査及び審議に関すること
 - (2) **行政改革の推進の助言に関すること**
 - (3) その他行政改革に関し必要な事項に関すること

方針の決定した取組みを
担当部署で実施

市の取組みの進め方に対し、
行政とは異なる観点から助言

これまでの行革の取り組み

第1次 高梁市行財政改革大綱

期間 平成17～22年度

目的 地方交付税の削減に伴う危機的な財政状況の到来により、**限られた資源で最大限の市民サービスを提供していく**ために、行財政システムを抜本的に見直す

取組
項目

- ① 市政の運営方針の改革
- ② 組織の改革
- ③ 人の改革
- ④ 財政構造の改革
- ⑤ 事務事業の改革

第2次 高梁市行財政改革大綱

期間 平成22～26年度

目的 国の深刻な財政状況や合併特例期間終了に伴い、**地方交付税が削減されることなどに対応するため**、第1次行政改革大綱の見直しを図る

取組
項目

- ① 市民との協働による開かれた市政の推進
- ② 時代に即した行政運営の推進
- ③ 施設管理の見直しと公有財産の有効活用
- ④ 組織機構の再編と人材育成の推進
- ⑤ 持続可能な財政基盤の確立

高梁市の行財政改革について

現在の行革の取り組み

第3次 高梁市行財政改革プラン

期間 平成29～**令和4年度**

目的 これまでの改革により一定の成果は得たが、計画どおり実現しなかった事項や、合併後10年以上経ってもまだ統一されていない事務があることを踏まえ、将来の人口減少や、厳しい財政運営に応じて、市民サービスの水準を維持するために、**組織体制や業務内容をスリム化する**

実施方針
①行政運営改革
②財政構造改革
③行政サービス改革

今後は…

これまでの取組の検証結果及び下記の**新たな視点**を踏まえた新たなプラン（**第4次プラン**）を策定する

- ・ 公共施設の見直し（廃止・転用等）
- ・ 先進技術（AI,IoT等）を利用した事務の効率化
 - ⇒ 先進技術を活用した新たな市民サービスの提供
 - ⇒ 職員の定数管理と適正な配置

今後の開催予定

令和4年度第2回高梁市行政改革推進委員会

開催時期 令和5年2月頃

主な内容

- ・ 第3次プランの進捗
- ・ 第4次プランの策定状況の報告

令和5年度第1回高梁市行政改革推進委員会

開催時期 令和5年4月以降

主な内容

- ・ 第3次プランの総括
- ・ 第4次プランの素案説明